

くま小通信

第21号 令和5年3月16日
 名古屋市立熊の前小学校
 名古屋市緑区亀が岡一丁目901番地
 TEL: 052-878-1600
<http://www.kumanomae-e.nagoya-c.ed.jp>



各記事と「学校教育目標」(第1号参照)の関連を、次のように文末に示しています。
 (1) 基礎基本を身に付け、自ら学ぶ力を備えた子の育成 → 【①自ら学ぶ力】
 (2) 思いやりの心・社会の一員としての自覚を備えた子の育成 → 【②思いやり・社会性】
 (3) 生涯にわたって健康に過ごすための心身を備えた子の育成 → 【③心身の健康】

感謝の春 別れの春

年度が替わる春。学校では、心が動かされる瞬間がたくさんあります。その最たるものが、ほかでもない「卒業式」です。巣立っていく卒業生のりりしく立派な姿、学校のリーダーとしてのバトンを引き継ぐ決意に満ちた5年生の姿、お子さんの成長に感涙する保護者の皆さんの姿。そのすばらしい瞬間に立ち会えることに、毎年大きな喜びを感じています。

さて、年度末の卒業式・修了式に先立ち、様々な人たちに感謝を伝えたり、別れを惜しんだりする行事が行われました。今年度の最終号となる今号では、2月に行われた授業参観・学級懇談会や交通指導感謝の会、昨日行われた「6年生を送る会」の様子についてお伝えします。

交通指導感謝の会

2月24日(金)の1時間目に、交通指導感謝の会を行いました。区政協力委員長の伴寛さん、交通指導員の濱島満純さん、PTA校外代表の渡邊由季菜さん、地域の見守りボランティア代表の藤田徹さんをお招きし、日頃の感謝の気持ちを伝えました。

4人を代表して、濱島さんからお話をいただきました。「車は急に止まれないから、交差点では十分に安全の確認をすること」「自転車に乗るときはヘルメットをかぶること」「友達とふざけながら道路を歩かないこと」など、日頃から交通安全に気を付けて生活することの大切さについて伝えていただきました。

子どもたちは、この交通指導感謝の会を通して、日頃から、たくさんの人に見守られているということを実感し、感謝の気持ちを伝えることができました。 【②思いやり・社会性】 【③心身の健康】



授業参観・学級懇談会

2月20日(月)から24日(金)にかけて、今年度最後の授業参観と学級懇談会を、分散形式で行いました。

授業参観では、1年間でできるようになったことの発表や、食育で学んだことの発信などを行いました。6年生は、全学級が体育館に集まり、合唱や合奏を披露したり、親への感謝の気持ちを伝えたりする「旅立ちの会」を行いました。卒業という節目を迎えるに当たって、6年間の成長や普段伝えられない言葉を伝える、よい機会になったのではないかと思います。

学級懇談会では、1年間の学校生活を振り返り、子どもたちの成長や課題について担任から伝えたり、保護者の皆さんと共有したりしました。懇談の中で保護者の皆さんから出されたご質問について、全体で共有すべき内容を掲載します。

① 厚労省が、3月13日以降、マスクの着用の考え方を変更するが、学校ではどのように扱うのか。

→ 学校では、来年度4月から、マスクの着用についての考え方を変更します。これまでは、室内では原則マスク着用としていましたが、屋内外を問わず、着用は個人の判断に委ねます。

② 新5年生の学級が減る可能性があるが、何学級の予定か。

→ 文科省では、令和7年度までに全学年で35人学級となるよう、段階的に上限の引き下げを進めています。国の基準では、令和5年度は1~4年生の上限が35人ですが、名古屋市は、独自にその基準を1年前倒しし、5年生までを35人を上限とすることが決まっています(1・2年生は市独自に30人を上限としています)。その名古屋市の基準に照らし合わせると、現状、新5年生は4学級を維持できる見通しです。

③ 子どもたち同士での金銭や物品の授受があるようだ。各家庭に注意喚起してほしい。

→ ここ1か月で、3件ほどの金銭・物品の授受や貸し借り、「おごる、おごられる」等の情報がありました。このような事案は、放置すると次第にエスカレートし、大きなトラブルに発展する可能性が高いものです。各ご家庭で、今一度上記のようなことがないか話題にいただき、意識の向上を図っていただきますよう、お願いいたします。



明日、卒業式



明日は、卒業式。131名の6年生が、熊の前小学校を巣立っていきます。何度か練習の様子を見に行きましたが、日を迫うに連れて、練習は熱を帯び、6年生みんなの、卒業に向けた意識が高まっているのを感じました。きっと、明日、立派に巣立っていく姿を見せてくれると期待しています。今年度の卒業式は、部分的に5年生の参列が復活します。在校生の代表として卒業式に花を添え、6年生から最高学年のバトンをしっかりと受け取りましょう。6年生のみなさん、ご卒業、おめでとうございます。

【6年生保護者の皆様へ(お知らせ)】

今年度から、卒業証書への契印(証書上部への割印)が廃止されました。ご承知ください。

3月15日(水)の業前～2時間目に、6年生を送る会を行いました。会場の体育館にひな壇を作り、そこに主賓の6年生が座りました。各学年が、入れ替わりで体育館に入場し、6年生に感謝の気持ちを伝えるべく、出し物を披露しました。今年度も、感染症対策のため、全校で集まるのはできませんでしたが、どの学年も気持ちの伝わるすてきな出し物ばかりでした。

今年は、各学年からの出し物が終わった後、縦割りグループで集まり、在校生から卒業生に感謝状を手渡しました。卒業生にとっても、在校生にとっても、心に残る1日になったことと思います。

6年生を送る会



春休みの過ごし方について

春休みの過ごし方について、留意点をまとめましたので、春休みを迎える前に、各ご家庭でお子さんといっしょにご確認ください。

生活面

◆ 交通安全と不審者対策について

春休み中は、子どもだけで過ごす時間も多くなります。以下の点について、ご家庭でもお話してください。

- ・ 交通ルールを守ること
- ・ 暗くなる前に帰宅すること
- ・ 子どもだけで外出する際は、行き先と帰宅時間を確認すること
- ・ 自転車利用時は乗車用ヘルメットを着用すること
- ・ 防犯ブザーを携帯すること

◆ インターネットの正しい利用について

スマートフォンやタブレット等の利用について、各ご家庭のルールを今一度ご確認ください。また、利用の状況を定期的かつ確実に把握してください。

◆ 公園の利用について

公園での遊び方について、次の点を確認してください。

- ・ 公園ごとの利用のきまりを守ること
- ・ 食べ物や飲み物を食べ散らかさず、ごみは持ち帰ること
- ・ 公園から道路に飛び出さないこと
- ・ 遊具は安全に利用すること

◆ ゲームセンターなどの利用について

大勢の人が集まるショッピングセンターや遊興施設に子どもだけで出掛けると、様々なトラブルに巻き込まれる危険性があります。特に、ゲームセンターやカラオケボックス等は、その危険性が高まります。必ず保護者の方が同伴するようにしてください。

学習面

◆ 春休み中に、学習のつまずきを解消できるよう、ご支援ください

- ・ 漢字ドリルや計算ドリル、タブレット内の「キュビナ」(AIドリル)等を使って復習を行わせてください。(分量が少なめのワーク類を購入して学習することもお勧めです)
- ・ 分からない漢字や苦手な算数の単元を洗い出し、春休み中に解消できると、スムーズに新学年のスタートを切ることができます。

【持ち帰ったタブレットの扱いについて】

1～5年生は、タブレットと充電器を持ち帰ります。新年度が始まり、担任の先生の指示があるまで、ご家庭で大切に保管してください。学校に持たせる日には、各家庭で充電を済ませておいていただくと助かります。なお、春休み中は、**キュビナ(AIドリル)のみ、利用可能**とします。復習にご活用ください。

文部科学大臣より、各校へ全国の児童生徒や学生へ向けた自殺予防に係るメッセージが送付されました。下記のURLやQRコードからアクセスできます。

① 文部科学大臣メッセージ

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1302907.htm

①



② 子供のSOSダイヤル等の相談窓口

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm

②



③ 相談窓口PR動画

<https://youtu.be/CiZTk8vB26I>

③

